要請番号（JL46918A13）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	A241 コンピュータ技術		個別	交替 3代目	2年	・2018/3 ・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国民教育・職業訓練・高等教育・科学研究省

2）配属機関名（日本語）

テトゥアン県支局

3）任地（ テトゥアン県テトゥアン市 ） JICA事務所の所在地（ ラバト ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 5.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は各県に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」を策定し、約100校の校舎新設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内にも3校の中学校を建設した。なお、現在、同配属先では前任にあたる青年海外協力隊1名が活動しており、今後小学校教育のボランティアが派遣される予定。

【要請概要】

1）要請理由・背景

モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。同プログラムはコンピューターを活用し、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピューター技術を習得するのみならず、学習科目を効率的かつ効果的に学ぶためのデジタル教材の開発、活用をすすめている。
2011年にJV(青年海外協力隊)が派遣され、現在2代目JVが活動中である。定期的に実施しているICT関連の講習の予約管理システムの構築、モバイル向け高校英語デジタル教材開発に取り組み完成見込みである。その他活動に関するアイディアとして、県支局が情報を発信するためのWebサイトの構築、県内学校下にあるIT資材(パソコンなど)の管理データベースの作成、が挙がっているが未着手である。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

国民教育・職業訓練省 テトゥアン県支局情報処理センターに所属し、同僚とともに以下の活動を行う。ボランティアはこのうち自分の知識や能力に合わせた活動を行う。業務改善につながるモデルケースができれば、他の地方や本省にも紹介する。
1.デジタル教材や管理システムなどのシステム開発の支援・協働
2.県内教職員向けに実施される講習の運営に係る技術的な支援(PCのセットアップなど)
3.支局内のネットワーク、サーバのメンテナンス
4.県内教職員により持ち込まれるPCのトラブル対応(ウィルス駆除、リカバリなど)

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、サーバ(LAMP)、プリンター、プログラミング言語(Action Script 3・PHP)、Adobe製品(Photoshopなど)
(実際の活動内容に合わせ、このうちの一部を利用する)

4）配属先同僚及び活動対象者

情報通信技術普及プログラムコーディネーター(男性40歳代)

県情報システムセンター長(男性20歳代、女性40歳代)
県内教職員

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	アラビア語	

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：同僚が男性のみのため

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：同僚の技術レベルが高いため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

技術を教えるというより、同僚と一緒に考えシステム構築などを行う。トラブル対応についても職員のひとりとして同僚の支援をする。ボランティアは自分の知識や能力に合せ一部の業務だけを行っても良い。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.